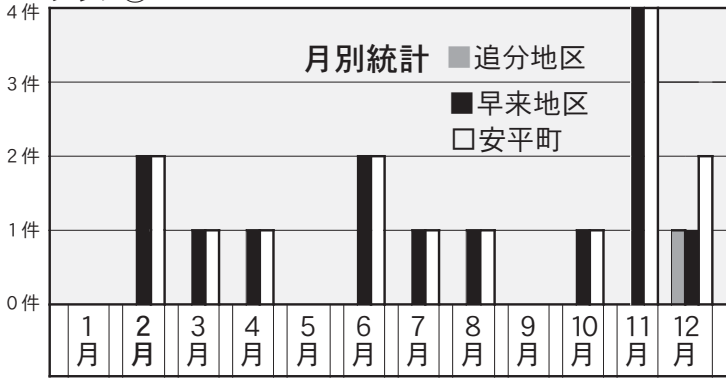
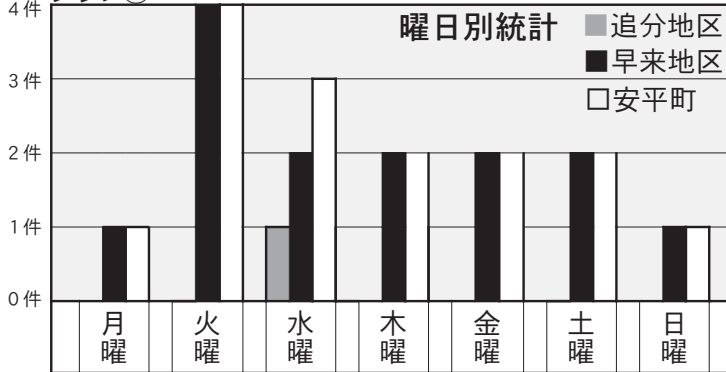


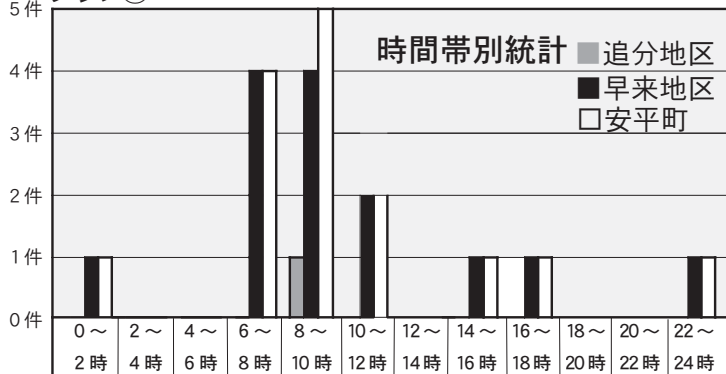
グラフ①



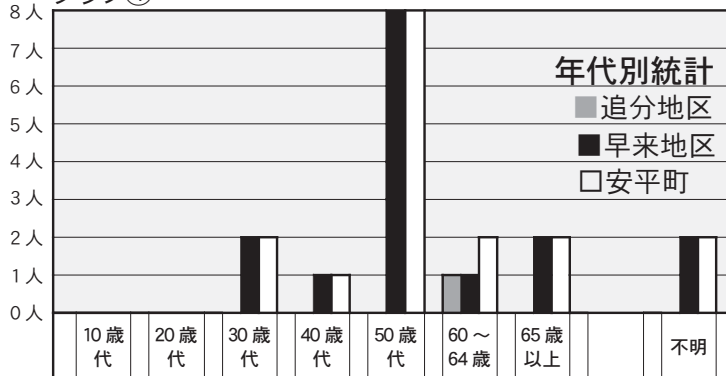
グラフ②



グラフ③



グラフ④



ストップ・ザ・交通事故

—データで見る現状—

平成20年1月1日から同年12月31日までに町内で起きた交通事故(人身事故)について安平町交通安全推進委員会が分析しました。

平成20年中の町内の交通事故発生状況を見ると、人身事故件数は15件(前年比1件減)、死亡者は1人(前年比1人増)、負傷者は、28人(前年比8人増)となっています。

◆月別でみると(グラフ①)

11月が4件(26・7%)で最も多く発生しています。季節では冬(11月~3月)が9件で、全体の60%を占めています。このことから、冬はより一層の注意が必要です。

◆曜日別でみると(グラフ②)
火曜日と水曜日で7件(46・6%)となっており、土日は意外と少ないようです。

◆時間帯でみると(グラフ③)
6時から10時までの早朝から午前中に9件(60%)が発生しています。

◆年代別でみると(グラフ④)

第1当事者では50歳代が最も多く、8名(53%)の方が事故に遭われています。ちなみに最高齢は80歳の方です。

◆事故発生場所の特徴
平成20年の発生場所の特徴として遠浅市街地の交差点で4件の発生。交差点では一層の注意が必要です。

なお、紙面の都合上掲載できませんでしたが、平成18年から20年まで町内での事故発生場所を記入した図面があります。

◆シートベルトの着用状況

町では、毎月早来と追分市街地においてシートベルト着用調査を実施しており、その特徴として、全道の平成20年の平均着用率は97・4%に対し、安平町は96・1%と1・3ポイント低くなっています。「近所にちよつと行くだけだから」とか「めんどうだから」という理由で着用しない

夏の交通安全運動がはじまります

7月17日(金)から7月26日(日)までの期間、夏の交通安全運動が行われます。

運動の重点としては、「子どもの交通事故防止」「二輪車・自転車の交通事故防止」「全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用」「交差点の交通事故防止」の4点です。

今月は夏休みも控えていることから、この機会に交通安全について、ご家庭で話し合っはいかげしょうか。



のではなく、あなたとあなたの家族を守るためにも必ず全席でシートベルトを着用しましょう!!